

講義名	研究演習
講義コード	25026
担当教員	辻 周吾
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5時限
備考	

ゼミ
辻 周吾
学部
商学部
学科
経営学科
演習名
異文化経営

概要説明
<p>本演習は、異文化経営をテーマにしています。日本企業における日本人社員と外国人社員のコミュニケーションの摩擦を扱っています。具体的には、外国人社員が、日本企業の習慣や慣習に対し、どのような困難を感じているのか、また日本人社員の行動に対し、どのような困難を感じているかです。</p> <p>例えば、外国人社員が、日本企業における年功制や終身雇用に不満を感じてしまうというものです。また、自分の国のコミュニケーションスタイルを用いたために、日本人上司との間で、仕事の指示を勘違いしてしまうなど、コミュニケーション摩擦を起こしてしまうというものです。</p> <p>授業では、代表的な研究から、最新の研究までを取り上げます。現場におけるコミュニケーション摩擦の実態について考えることにより、将来、自分が日本企業で、このような異文化コミュニケーションを経験したとき、どのように対処すればよいのかが分かり、誤解や摩擦の回避にもつながります。また、日本企業に就職を目指す留学生にとっても、グローバル企業を目指す日本人にとっても、有意義な情報になると思います。</p>

学位
博士（言語文化学）、修士（経営学）

教員よりの要望
無断欠席はしないでください。日本人学生および留学生共に、協調して学び、研究できる人を望みます。

教員英字氏名
Tsuji Shugo

研究室
研究棟 209号室

最終学歴
京都外国語大学大学院 外国語学研究科 異言語・文化領域 博士後期課程修了

主な研究活動・社会活動・研究業績
<p>(主な研究業績)</p> <p>辻周吾(2018)『日本企業における中国人社員の異文化間コミュニケーション考察 - 創造性開発の視点からの異文化マネジメントの提言 -』『日本創造学会論文誌』21号、pp.64-75</p> <p>辻周吾(2018)『日本企業における中国人社員への日本語教育 - 新しいビジネス日本語について考える -』『国際言語文化学会 日本学研究』第3号、pp.33-42</p> <p>辻周吾(2011)『中国進出日系企業における日本語コミュニケーション教育』『スピーチ・コミュニケーション教育』第24号、pp.61-82</p> <p>(主な研究活動)</p> <p>国際言語文化学会 日本語・日本語教育研究会 会長</p>

主な卒業論文のタイトル

趣味・特技
趣味は、映画鑑賞です。特技は、留学していたこともあり中国語です。

所属
商学部 経営学科

所属学会
日本創造学会、日本コミュニケーション学会、日本語教育学会、異文化経営学会、スポーツ言語学会

専門分野
日本語教育、異文化コミュニケーション、異文化経営

選考方法
研究演習申込書および面接によって選考します。必ず事前に個別ガイダンスを受けてください。

担当科目
自己発見とキャリア開発、日本語A【留学生科目】、日本語D【留学生科目】、日本文化と社会【留学生科目】、研究演習、研究演習、卒業研究

備考

評価方法
出席状況、授業への参加度、演習での発表、提出課題など、総合的に評価します。